

# 令和2年度庄原市情報教育研修会

令和2年11月18日（水）14:00～16:35 板橋小学校多目的教室

## 〈研修の目的〉

- ①小学校のプログラミング教育の進め方や、児童にプログラミング的思考を身に付けさせる授業づくりについて理解すること。
- ②GIGA スクール構想や、主体的に学ぶ児童生徒の育成を目指した ICT の効果的な活用方法について理解すること。

## 【講話・演習】「プログラミング教材を使った授業について」

株式会社ヤガミ 主任 山本 和司

■理科のプログラミング教材「Studuino」を実際に使い、タブレットに「〇秒後に点灯する。」「人がいて、かつ、暗くなったら」などのプログラムを入力し、活用を通して、プログラミング教材を使用した授業の進め方について理解を深めました。



## 【講話】「GIGA スクール構想について」

庄原市教育委員会 指導主事 砂走 敏和

■「GIGA スクール構想」が進められている社会的な背景（社会が求める力、PISA 調査、産業の変化）をもとに、これからの教育の在り方について理解を深めました。



## 【講話】「主体的な学びを促すための ICT の活用」

広島県北部教育事務所 指導主事 宮地 隆治

■ICT の特長（時間・空間・オリジナル・脳を超える）について理解するとともに、「動画をどのように活用するか？」について意見交流することで、授業での活用場面のイメージを広げることができました。



## 【参加者の感想等】

- ◆実際に自分で一つ一つ操作することで、児童が使う際に困りそうなことや間違えそうなことが想定できたので、指示の出し方や確認をていねいに行っていきたいと思います。
- ◆授業でタブレットを使用していく機会を増やしていきたいと思います。現在は体育科や理科が中心ですが、目的に合わせて他教科でも活用できればと思います。
- ◆最初の一步を教職員で踏み出していかねければと思いました。それぞれの得意な分野から進めていき、実践を共有しながら取り組んでいきたいです。